

① 舞鶴港貨物取り扱い量減少（1/1）

（140字）

舞鶴港の2020年の貨物取扱総量が

前の方に比べ21・1%減少し、

937万トンと11年ぶりに

1千万トンを下回りました。

コンテナ取扱量も9・3%減り

1万1933個となりました。

京都府によりますと、

関西電力舞鶴発電所の稼働率低下や、

新型コロナウイルスの感染拡大による

経済活動縮小の影響を

受けたとみています。